

太子のまち

題字「大鷹 想望」



12月議会定例会開催

P2~3

9人の一般質問

P4~8

スーパー○○さん!

P12



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

12月 定例会

補正予算を可決！ 会期中に追加議案 提出される！

12月5日から19日までの15日間の日程で開会され、平成25年度一般会計補正予算2件(第4号は19日に提出された)、特別会計補正予算4件、諮問1件、その他1件、条例10件、意見書案1件が原案どおり可決された。

一般会計補正第3号 主なもの

民生費

○障害者福祉費

介護給付費等の増 4,215万円

○障害者医療費

高齢重度障害者医療扶助費等の増

455万円

○児童措置費

放課後等デイサービス給付費等の増

595万円

土木費

○道路維持費

町道維持補修工事費の増

400万円

○生活道路整備事業費

黒岡神社下出線交差点改良工事費の追加

250万円

○公園事業費

総合公園整備工事費の増

200万円

教育費

○教育振興費

スクールカウンセラー賃金等の増
小中学校対外文化・運動競技等大会選手派遣補助金の増

219万円

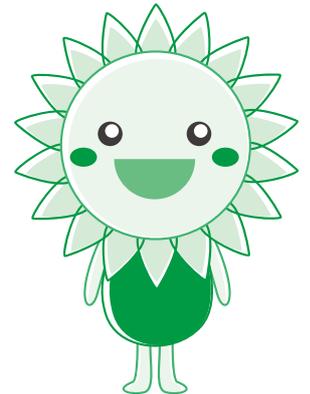
○体育館費

非常放送設備取替工事費の追加

77万円

補正予算は以下のとおり

項目	補正額	補正後の総額
一般会計(第3号)	8,301万円	93億6,716万円
国民健康保険特別会計	△3,995万円	33億6,636万円
介護保険特別会計	2,295万円	19億2,138万円
下水道事業特別会計	166万円	17億2,199万円
水道事業会計(収益的支出)	151万円	4億8,705万円



主な条例改正

内容

揖龍広域センター等の事務委託の廃止

昭和48年度から旧龍野市に委託してきたが、広域的運営の必要性が薄れ委託を廃止するもの。

職員の再任用に関する条例の制定

退職共済年金の支給開始年齢の引き上げに伴い、退職した職員の無収入期間が生じないように再任用するもの。

太子町報酬及び費用弁償に関する条例の改正

選挙の立会人等の報酬を引き下げるもの。

太子町特別職の職員の給与に関する条例の改正

副町長の給料月額を当分の間10%減額し、65万7,000円とするもの。

太子町教育委員会教育長の給与等に関する条例の改正

教育長の給料月額を当分の間8%減額し、62万1,000円とするもの。

長期継続契約を締結することができる契約に関する条例の改正

道路照明灯のリース方式によるLED化に向け、期間延長の特例を規定するもの。

■すべての議案・諮問の結果は以下のとおり

推薦決定	人権擁護委員の推せんにつき意見を求めること	全員賛成
可決	平成25年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第3号)	賛成多数
可決	平成25年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	賛成多数
可決	平成25年度兵庫県太子町介護保険特別会計補正予算(第2号)	賛成多数
可決	平成25年度兵庫県太子町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	賛成多数
可決	平成25年度兵庫県太子町水道事業会計補正予算(第2号)	全員賛成
可決	揖龍広域センター等の事務委託の廃止	全員賛成
可決	職員の再任用に関する条例の制定	賛成多数
可決	太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成
可決	太子町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成
可決	太子町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成
可決	長期継続契約を締結することができる契約に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成
可決	太子町犯罪被害者等支援条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成
可決	太子町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成
可決	太子町下水道条例の一部を改正する条例の制定	賛成多数
可決	太子町合併処理浄化槽の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定	賛成多数
可決	太子町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定	賛成多数
可決	平成25年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第4号)	賛成多数
可決	道州制導入に反対する意見書の提出について	賛成多数
指名推選により当選	兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	

新庁舎建設の債務負担
約5億円を増額し約35億円

一般会計補正第4号 12月19日提出

主な質疑答弁

問 5億円の債務負担行為について住民に対し納得のいく説明をするのか。

答 議決後、ホームページ・広報・各種団体の集会等あらゆる機会の説明していく。

問 5億円はすごく大きな金額である。増額に対してどう感じているか。

答 大切な町民の税金であり、相当な金額であると認識している。

問 入札後千万円単位の補正予算による増額がないと断言できるのか。

答 増額する場合もあればどれくらいになるかは言えないが、数百万円単位に抑える努力は絶対しなければいけないと肝に銘じておく。

※債務負担行為は、翌年度以降にわたって債務を認める制度。入札について言えば、実質的にその額までが落札の最上限の価格とすることができると。

※特別委員会の内容は11ページに記載

〔反対討論〕……………

平田議員

大幅予算増加するもので、説明と相違し、納得出来ない。

井川議員

実際どこまで掛かるのか。身の丈に合った建設が必要だ。

服部議員

コスト削減の努力が見られない。血税を大切に使う姿勢を求める。

〔賛成討論〕……………

首藤議員

労務単価の上昇、材料費高騰、消費税のアップなど、理解できる。

中島議員

公債費負担比率は大丈夫であり、財政状態は問題なく、進めるべきだ。

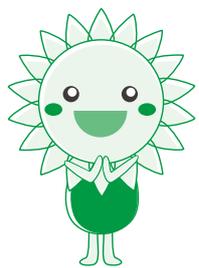
人権擁護委員の推薦

左記の者を人権擁護委員に推薦することを全員賛成で決定した。

前岡 眞理子氏(北之町)

兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

指名推選で八幡儀則副町長が当選した。



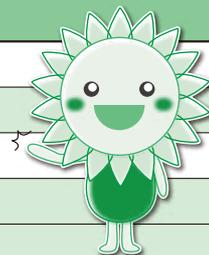
11月臨時会 **副町長の選任**
11月27日

副町長の選任につき同意を求める議案が提出され、八幡儀則氏の再任が原案どおり同意された。



どないなつとん!? どないするん?

※一般質問は12月6日に行われました。



質問者	質問したテーマ		
首藤 佳隆	◎ 平成26年度予算編成について	◎ 公共施設マネジメントについて	
森田 真一	◎ 雨水排水路の整備について		
吉田日出夫	◎ 新庁舎について	◎ 鼓ヶ原上水道問題	
平田 孝義	◎ 新庁舎建設・設計について	◎ 新庁舎建設予算について	
	◎ 新庁舎と公共施設について	◎ 新庁舎建設にあたり住民のくらしについて	
中敷 清志	◎ 子どもの医療費無料化について	◎ 観光振興について	◎ 学校園の遊具老朽化について
服部 千秋	◎ 水かさが増した際の町内浸水箇所を改善すべき		
	◎ 子宮けいがん予防ワクチンの積極的接種勧奨の差し控えについての自治体勧告を受けて本町はどう対応しているか		
	◎ 改正耐震改修促進法への対応をどう考えているか		
	◎ 新庁舎に合わせて、職員組織に変更を検討しているか		
	◎ 新庁舎建設(地域交流ゾーンを含む)に合わせて、職員が仕事をしやすくし、町民サービスが向上する工夫をどう考えているか		
	◎ 新庁舎総事業費約35億円を少しでも縮減できないか		
	◎ 中学校ではどの程度非行・問題行動があり、どう指導しているか		
中島 貞次	◎ 発達障害早期発見のために	◎ 子ども支援の強化と子ども条例について	
	◎ 資源ごみ持ち去りについて	◎ 動物愛護について	
福井 輝昭	◎ 国旗等について	◎ 認知症施策推進5ヵ年計画(オレンジプラン)について	
井川 芳昭	◎ 新庁舎建設について		

問 給食センターは大丈夫か

答 できるだけ早期に改善したい



首藤 佳隆 議員

首藤 給食センターについては、子どもたちの給食が出せなくなる状況は

教育次長 南総合センターは、国の地方改善施設整備費補助金を活用し、耐震診断及び耐震改修を含めた大規模改修を行いたい。中央公民館は、都市再生整備事業、その他施設の改修計画との兼ね合いから、具体的な対応方針は決まっていない。給食センターは、診断が未実施で耐震性は不明である。さらに学校給食法の改正で、施設及び設備整備や衛生管理の充実に厳しい技術的制約が課せられるようになり、実態的に旧式の施設となっているので、できるだけ早期に改善を図りたい。

首藤 昭和40年代に建てられ老朽化している中央公民館・学校給食センター・南総合センターの今後の見通し。



給食センター(昭和48年完成)

町長 26年度予算は多額の新庁舎建設費を計上予定で、ここ数年政策の見直しや経費節減等により積み増していた基金も減少見通しであるが、さらなる創意工夫で住民ニーズに応えながら状況に合わせた政策を展開し、将来に渡り安定した行政運営ができるよう取り組み。

26年度予算編成方針は
首藤 26年度予算編成に対する町長の考え方は、避けたいといけないので早期の検討を求める。



森田 眞一 議員

内容的整合性を図りながら、浸水状況や費用対効果を踏まえた雨水幹線整備計画を策定し、計画的に幹線整備

問 なぜ着手しない！雨水対策

答 下流域との協議もある、しばらくの猶予を

森田 町は、9月4日の大雨により町内14か所が道路が冠水し通行規制を行ったが、これらの場所は、大雨のたびに冠水し、庭や床下浸水に困っている住宅も出ている。そして、浸水の常態化と共に状況がだんだんひどくなっている。住宅浸水や道路冠水は、町民の命に係わる重大故につながり、解決に向け全力で取り組みなければならぬのに、なぜ雨水幹線等整備事業に着手しないのか。また、町長はこの日町内を巡回し状況を確認したと思うが、どう感じたのか。

経済建設部長 現在、兵庫県総合治水条例に基づき、大津茂川、揖保川の水系ごとに総合治水推進

を行いたいと思うが、整備には多額の費用と時間を要するうえ、下流側の姫路市等との協議があるため、猶予をいただきたい。

町長 指摘のとおり通行止めになっている箇所や鉄砲水のように雨水が流れている箇所等を見た。先般、4校区の自治会長との「まちづくりの集

い」でも雨水対策を指摘され、まず下流域の姫路市との協議を進めたいと述べたところだ。



冠水箇所のひとつ

問 新庁舎建設の推進計画は順調に進んでいるか

答 年度内の早期発注に努める

吉田 ①新庁舎の実施設計は計画通り完了したか。②入札の時期はいつか。③入札参加業者は何社か。④執務棟、議会棟、交流センターの各建設予算は。⑤工事着工予定はいつか。⑥実施設計が終わり、議員に説明がなく進もうとしているが、どうか。

総務部長 ①実施設計図、完成模型、完成予想図、積算図書等の成果品の納品は完了している。②現在発注の準備を進めている。入札方法は、制限つき一般競争入札になる。一般的には入札公告、受付、資格審査、入札図書の配布、業者の質疑があれば応答、その後入札という流れとなる。工事が大規模のため見積もり



吉田 日出夫 議員

期間も長くなり最短で40日程度の期間が必要と考える。③検討を進めているところなので、回答出来ない。④概算比率で回答する。執務棟

(61.5%)、議会棟(16%)、交流センター(12.5%)、付属棟(10%)である。⑤平成26年2～3月の予定。⑥新庁舎建設調査特別委員会開催は資料の精査ができ次第行う。



新庁舎完成予想模型

鼓ヶ原の上水道問題は

吉田 現在の調査及び対策状況はどうなっているか。

経済建設部長 職員が訪問し、聞き取り調査している。今後も調査を継続し対策に向け努力する。



問 新庁舎建設のコンセプトは

答 人が集う、人がめぐる、太子がつながる



平田 孝義 議員

平田 ①どのようなことから設計建設案に長岡市庁舎を参考にしたのか。
②3棟の並列による建て方はどのような考えがあるのか。

総務部長 ①住民サービスのあり方などについて、地域の気候、風土や地域特性も考慮し参考にした。
②できる限りコンパクトで、利用時間や形態にフレキシブルに対応できるように計画した。

平田 3月時点では、総事業費は土地を含み約35億円であったが、今後追加される可能性はあるか。

総務部長 社会経済動向の影響は受けている。現在設計審査をしながら工事予算の再検討を進めている。

平田 新庁舎建設により太子町をどのような構想の中、導いていこうと考



待合ロビーイメージ

平田 一部の住民の主導ではなく全住民のバランスが大切。無駄を省き苦情が出ない庁舎建設を願う。

えているか。
総務部長 10年20年たつて今の子どもたちが立派な大人になったときに、新庁舎が建ってよかったなど言ってもらえるように努力を重ねたい。

問 子どもの医療費無料化の実現を求める

答 町の特長、ニーズを踏まえ前向きに検討している

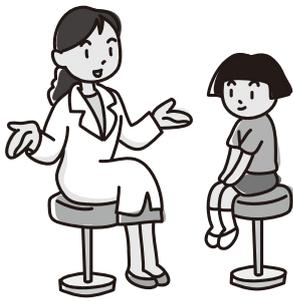


中敷 清志 議員

中敷 子どもの医療費無料化については、過去の答弁で、県の補助が26年度で終わるため、その後の動向を見ると言っていた。年少人口比率が県

内でトップクラスの町とPRするなら子育て世代をサポートすべきだ。過去の答弁内容と認識は変わらないのか。

生活福祉部長 町の特長、子育て支援への住民ニーズの高まりを踏まえると、子育て施策の一層の充実が必要であり、その一環で、子どもの医療費無料化の実施に向けた前向きな検討を進めている。



遊具の老朽化対策は
中敷 学校の遊具で口テープを張って長期間使用禁止にしているものがあるが、
①定期点検の実施は。
②使用禁止遊具の総数は。
③修理していない理由は。

教育次長 ①設置した業者が廃業し、昨年度は実施していない。本年度は新たな遊具専門業者に依頼を考えている。
②2学校園5カ所。
③高額な費用と廃業というアクシデントによる。必要なものは予算を確保し、修繕していく。

中敷 子どもの安全、命に係わるので優先順位をあげるべきだ。ふるさと応援寄付金の使い道にある「未来を担う子供たちを支援する事業」に当てはめ利用できないか。

教育次長 基金管理者との調整が必要だが、教育委員会としては良いと思う。



服部 千秋 議員

②新庁舎建設事業費は、用地購入費約5億円。それ以

問 新庁舎の返済計画は

答 20年償還、年間約1億1千万円の予定*

総務部長 ①コスト削減に努めつつ実施設計を進めてきたが、消費税の増税決定やアベノミクスによる景気回復施策、国の設計労務単価アップ、円安や労務費アップに伴う建設物価の上昇など、社会経済動向の影響があらわれてきている。イニシ

服部 ①新庁舎総事業費約35億円は高いという意見が町民の中にある。少しでも縮減できないか。コスト縮減のために具体的にどう工夫しようとするか。 ②補助金はいくらで、起債は何年返済、年間どれくらい元金・利息を返していくことになりそうか。

※このやりとりは一般質問の12月6日(金)です。12月10日(火)に当局は新庁舎建設事業費の債務負担行為を約5億円追加する案を発表。起債が205億円の場合、同じ借入れ条件では、年間約1億4千万円の見通しという案を発表しました。

外の約30億円の財源の内訳を説明すると、補助金(交付金)が約2億円、基金が財政調整基金と公共建設基金を合わせて12億円、起債が16億円だ。起債は、借入利率を年利1.8%、償還期間を20年、据え置き3年の元利均等償還で計算すると、年間の返済額が約1億1千万円となる見通しだ。



新庁舎イメージ



中島 貞次 議員

生活福祉部長 飼育のモラル欠如による動物虐待は年々増加傾向にある。動物の生命尊厳の思想に十分配

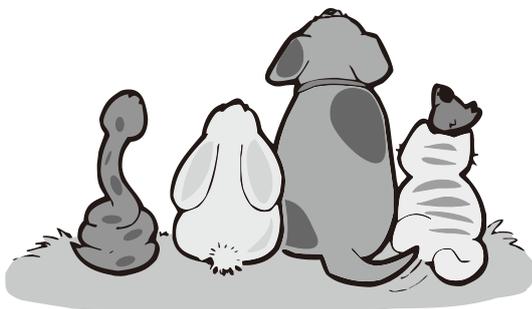
問 動物虐待、飼育放棄への取り組みは

答 警察や動物愛護センターと連携強化していく

中島 愛護動物と人間は非常に長い共存の歴史がある。愛護動物には牛、馬、豚、羊、ヤギ、犬、猫、ウサギ、鶏、ハト、アヒル等の哺乳類、鳥類、爬虫類がある。 しかし最近飼育主のモラルやマナーの低下によって動物虐待、飼育放棄等により愛護動物が劣悪な環境におかれ死亡したり、あるいは捨てられたり等の実態がある。 このような現状に対し動物愛護管理法が改正、罰則の強化等が行われた。 兵庫県は県警と連携を強化するため協議会を設置、動物愛護推進員による活動を行っている。 町は、動物愛護への取り組みと地元警察との連携をどのように考えているのか。

慮して警察や動物愛護センター等と協力していくことが非常に重要であると考えている。町独自の動物愛護推進員の配置は、兵庫県を参考に、その必要性を踏まえて判断していきたい。

(参考)この法律では愛護動物を捨てた場合、100万円以下の罰金、殺傷した場合、2年以下の懲役または200万円以下の罰金、劣悪な環境での飼育は、100万円以下の罰金が科せられる。





問 オレンジプランを太子町はどう受けとめているか

答 実現しなければならない重要な計画である



福井 輝昭 議員

福井 ①厚労省のオレンジプランの以下7項目の内容は。
(1) 標準的な認知症ケアパスの作成、普及
(2) 早期診断、早期

対応

- (3) 地域での生活を支える医療サービスの構築
 - (4) 地域での生活を支える介護サービスの構築
 - (5) 地域での日常生活、家族の支援の強化
 - (6) 若年性認知症施策の強化
 - (7) 医療介護サービスを担う人材の育成。新しい取り組み
- ② 太子町のこの計画に対する受けとめ方と対応は。

生活福祉部長

① (1) 標準的なサービスの内容を定め、その作成普及に努める。

- (2) 早期診断等を担う医療機関の整備、地域ケア会議の普及定着。
- (3) 薬物治療に関するガイ



- ドラインの策定、要入院の明確化、退院支援。
 - (4) 地域で生活していくための介護サービスの整備。
 - (5) 認知症地域支援推進員の配置、市民後見人の育成、支援組織の体制整備。
 - (6) 若年性認知症支援ハンドブックの作成。
 - (7) 認知症介護実践リーダー研修の推進。
- ② 実現しなければならぬ重要な計画であり、現在認知症ケアパスの作成普及、市民後見人の育成、支援の体制整備、地域ケア会議の普及と定着に取り組んでいる。

問 新庁舎はあの場所でよいのか

答 住民の理解を得ていると考える



井川 芳昭 議員

井川 公共のバスの乗り入れも断られる町の西端に4億8,700万円ものお金で土地を購入し、新庁舎建設計画を進めるのか。

総務部長 交通ネットワーク、不動産相場等の観点から決定し、各種委員会等で住民の意見を聞き理解を得ていると思っています。

井川 3万5,000人しかいないこの太子町に、35億円もお金をかけて庁舎を建設する必要があののか。

総務部長 住民が主役の施設として既存の文化施設や歴史遺産等と有機的につながるものとして考え、ゾーン整備の位置づけとして進めている。

井川 お年寄りが増える中で、住民が行きやすい場所である町の中央に少しでも持っていくことが

一番大事だと思いが。
総務部長 障害者、高齢者に交通の便を考慮するためにタクシーチケットの交付をしている。土地の取得は議決を経て終わっている。

井川 狭い町内に保健福祉会館、中央公民館、あすかホール、新庁舎と点在しているが、一つの施設にまとめる考えはないのか。

総務部長 龍田に総合公園、石海に保健福祉会館、中心的な場所に文化会館、新庁舎、太田に体育館があり、バランスがとれた行政執行だと思っている。



新庁舎周辺図

職員の新採用は、公務員の自覚を再確認の上行うべき！

総務常任委員会

12月11日

5件の付託議案を審査

職員の再任用に関する条例の制定

来年4月から本町に25年以上勤務した職員を再任用するもの。

質疑・答弁

問 直前任期の勤務実績が良好な場合は、具体的にどのような内容か。

答 分限免職事由・欠格事由に該当しなければ、希望者は再任用する。

問 新採用に影響ないか。

答 短時間勤務者は職員定数に含めないが、10～15年後にすべての方が希望したとすると20人を超える。新採用に全く影響ないとは言えない。

問 町税未納対策等に登用する考えはないか。

答 検討の一つである。

討論

反対討論2名。

平田委員

それなりに地位があり役職的にも行政を今まで動かしてきた人たちが本場に住民側の立場で物事を考えてもらえるのか。条例だけで再任されるのでは今の太子町の現状を考えると反対だ。

井川委員

国の閣議決定等で上程されたと思うが、日本全体の中で年金を支える若い世代の雇用が安定していない中で認めるわけにいかない。多数決で採択されても、再任用の人選や仕事内容は今後のことをよく考えられることを強く要望する。

審査結果

賛成多数で可決し、本会議に報告した。

付帯意見

「再任用にあたって、任命権限は再任用しようと

する職員に、公務員としての自覚を再度確認させ、住民福祉に貢献させること。」を付帯意見とした。

掛籠広域センター等の事務委託の廃止、太子町報酬及び費用弁償に関する条例の改正、太子町特別職の職員の給与に関する条例、太子町教育委員会教育長の給与等に関する条例を審査した。4議案すべて全員賛成で可決し、本会議に報告した。

10月10日

11月14日

12月11日

課題調査

住民の参画と協働・情報公開の具体的あり方について調査しているが、個々の項目で、もう少し情報公開していくべき点は何か、今後どう公開していくのが望ましいか協議を進めている。

また下位項目として自治基本条例も調査していくこととし、箕面市・栗市・相生市の条例を現在研究中である。

英会話教室の充実を求める

福祉文教常任委員会

10月9日

所管事務調査

夏休み英会話教室の実施結果について報告を求めた。

小学校4年生を対象に募集、ALTの指導で8月に2回実施したが、参加者が少なかった。今後の方針は、現在、文科省で土曜日の教育活動推進が研究されており、その中で総合的な学習の時間や英語教育などの事業が想定されるなど新しい動きもあり、具体的な方向性はまだ固めていない。

当委員会として、地域の指導者等の利用も考えて、内容や回数の充実を図るよう意見を述べた。

資源ごみについて

粗大ごみの中に鉄くず等が混じっており、それを持ち去る業者があるが、規制をするには赤穂



持ち去り禁止看板

市のように条例制定する必要があるか説明を求めた。

赤穂市は粗大ごみ回収日に、いわゆる資源ごみも一緒に出されている。それを業者が持ち去っているため、7月より罰則規定を設け、警察OBと職員が巡回を始めた。太子町では、資源ごみは団体回収等で別に回収されており、赤穂市とは少し状況が違う。職員などの人件費等費用対効果の問題もあり当町としては持ち去り禁止看板の掲示を続けていくとの答弁があった。

11月13日

12月12日

課題調査

子ども・子育て支援新制度について

陳情・要望

子ども・子育て支援事業計画策定に当たって実施するアンケート調査について内容説明を求めた。その中でアンケートの回収率を上げるため、学校の緊急配信メール等を活用することを提案した。

子ども・子育て支援新制度（新制度）に関する陳情書

要支援者への予防給付を市町村事業とすることについての意見書提出に関する要望書

前記2件については、継続して審査することにした。

道路照明灯の長期リース、LED化で経費削減！

経済建設常任委員会

12月13日

委員会付託案件

長期継続契約を締結することができるとの契約に関する条例の一部を改正する条例の制定について

140灯ある電灯のLED化及び10年リースにするメリットはとの質疑に、現在の電灯では10年間で約4,500万円の経費が掛かるがLEDのリースで2,100万円になる。また、予算の平準化もできると答弁があった。

太子町下水道条例を改正する条例
太子町合併浄化槽の設置及び管理等に関する条例を改正する条例
太子町水道事業給水条例を改正する条例

すべて消費税法等の改正による条例改正だが懸念されることはとの質疑に、料金システム変更が準備中であると答弁があった。

つた。いずれも全員賛成で可決し、本会議に報告した。

請願第5号「TPP交渉からの撤退を要求する請願」は協議の結果、政府の動向を見るために継続審査とした。

10月8日

所管事務調査

太子町の水道事業の将来について問う

太子町水道事業中期経営計画における吉福浄水場のあり方を検討した結果、廃止に向けた施設整備という結論から水源地のみを残して老原浄水場で膜処理（クリプト対策）を行う方向で考えている。給水収益の増加が見込めず、累積欠損金の増加を予想している。将来的な料金改定は平成27年度以降に考えていきたいと説明を受けた。

11月6日

所管事務調査

ユーロ円債運用で利息総額2,256万円を得る。

上水道事業で運用していたユーロ円債の利息総額が22%（2,200万円）を超えたため償還になったと説明を受けた。償還金の運用方法はとの質疑に、償還された元金1億円は定期預金にしたと答弁があった。

課題調査

農地の有効活用

米の収穫が終わり、実際の取れ高を基に売値や経費を計算し、収支について協議した。今回の結果及び、これまでの調査経緯を踏まえ、年内に各委員が意見をまとめ、3月定例会で課題終了報告を行なうことを確認した。

読みたくなる議会広報誌を研究

広報広聴常任委員会

1月23日

さらに「読まれる広報誌」を目指して、議会広報研究会に参加した。

兵庫県下の町議会広報誌コンクルールの表彰と「議会広報に求められるもの」をテーマにした研修及び、各町別の講評を受けた。

編集に当たり重要な、住民への情報提供と問題提起、編集者の



心構え等、議会広報誌に求められる役割の講義を受けた。

「和のまち」議会だよりを考える円卓会議

議会だよりや太子町議会の活動が、どれだけ浸透しているのか町民の方に話し合っていたらと会議を下記のとおり開催します。

記

日時 平成26年2月8日(土) 午後1時30分より
場所 太子町役場 2階委員会室
議題 読みたくなる議会だより
対象者 各4校区の自治会、PTAの代表者 計8名
主催 太子町議会 広報広聴常任委員会

意見書

道州制導入に反対する意見書の提出について

小規模町村の存在が否定されないか、無理な強制合併、住民と行政の距離、地域に対する愛着や誇りなどの不安が払しょくされておらず、現段階では道州制導入に反対とし関係省庁に意見書を提出することに賛成多数で決した。

【反対討論】

中島議員 今後の日本のあるべき姿を進める上で必要だ。

【賛成討論】なし

【お詫びと訂正】

168号の記事の内容で誤解を招く記述がありましたので、お詫びし訂正いたします。

P5の保育園にかかる補助金で全額補助と受け取れるような内容でしたが、負担金の割合は、県から50%・太子町25%・園25%です。

広報広聴常任委員会

債務負担行為約5億円の増額要因は!?

新庁舎建設調査特別委員会

12月10日

増額の主要因は、労務単価上昇・材料費高騰・消費税3%アップ

億1千万円であったものが、約5億の増額で、その分起債も増え、同じ借り入れ条件では年1億4千万円になる。

質疑・答弁
問 資料にあるコスト削減は当初からできなかつたのか。
答 基本設計から実施設計に至る段階で削減してきた代表的なもので、今も設計を精査し削減に取り組んでいる。

問 債務負担行為額が全体で16.7%増となるがその内訳は。
答 人件費・歩切率変更・仕様変更による直接工事費が9.56%、消費税が7.641%、諸経費が10%それぞれアップとなり、消費税を含む工事費全体では13.4%となる。

問 起債の償還額は。
答 これまでの約30億円の債務負担行為では、年利1.8%で3年据え置き20年の元利均等償還で年1

問 一般質問のあとで今回の補正があがってきたのは何故か。
答 実施設計が11月末日に完了し納品されたが、一般質問の日が12月6日金曜日、事前通告を受けて答弁を作成する期間に

問 一般質問のあとで今回の補正があがってきたのは何故か。
答 実施設計が11月末日に完了し納品されたが、一般質問の日が12月6日金曜日、事前通告を受けて答弁を作成する期間に

問 住民への説明はいつ行うのか。
答 さちんとした形で議会の議決後のできるだけ早い時期に、住民に対し

問 議会・執務・交流センターと3棟に分かれているが配線等は。
答 基礎は約3m程度で地中が空いており、その中に配管を通し、将来入れ替えができるようになっていく。

問 執務エリアの机の配置は狭くないのか。
答 全体像の中で建築面積を抑えるということなので、職員と職員の机の間が広くなったという感覚は持ちにくい。



新庁舎ゾーンと広場の配置図

9月20日

議会と町民が対話しやすく!

議会関連を中心を実施設計の進捗状況等の説明を受けた。

・議場は当初予定通り円形を基本とするスタイルで進め、マイクは赤外線を使った移動式を考えている。

・2階傍聴席はバルコニー部分ではなく、当初予定の倉庫部分に配置し、バルコニー部分は、住民との談話スペースとする。

10月28日

新庁舎の受付窓口はゆったりと!

市民に開かれた施設を造る目的で取り組まれた「アモーレ長岡」のプロモーションDVDを見た後、資料に基づき実施設計の説明を受け、質疑答弁を行った。

質疑・答弁

問 議会・執務・交流センターと3棟に分かれているが配線等は。
答 基礎は約3m程度で地中が空いており、その中に配管を通し、将来入れ替えができるようになっていく。

問 執務エリアの机の配置は狭くないのか。
答 全体像の中で建築面積を抑えるということなので、職員と職員の机の間が広くなったという感覚は持ちにくい。

太子町の
スーパー○○さん!

スーパー元気な ~~お母さん~~ お母さん!!

週3~5回ジムでトレーニングするアクティブなお母さん、元気の秘訣は!?



72歳

佐々木 美代子 さん(東保)

佐々木さんに聞きました!

☞元気の秘訣は何ですか?

私の健康の源はストレスをためず、好きな事をして何事にもくよくよせず、ある意味わがままに生きる。体は言うまでもなく、心も健康でいる為に人の集う所には進んで参加する様にしています。また、友人との食事会やおしゃべり会、旅行、趣味の花造りや刺繍も心を健康にします。

☞他に健康で気をつけていることは?

食事は腹7分目と決めて、健康診断を進んで受けて自分の体を知ることが大事かな。

☞運動はしているの?

用事がないればスポーツクラブに行っています。



プチ情報

若い頃より献血30回を目標にし、69歳で達成して新聞に載せてもらったそうです。
(ちなみに献血は68歳までしかできなそうです)

50年前、斑鳩寺で結婚式を挙げました。

☞こんな太子町ならウレシイ!

みんなが笑顔で暮らせる町。私はこの町に生まれ、暮らせて良かった。

水泳、筋トレ、ランニング、ヨガ、エアロビクスなど。
多いときは1km泳ぐこともありましたよ。
また休日は主人と陸上競技場までウォーキングをして体を動かしています。

☞太子町のことが

素敵♪

和のまち太子

斑鳩寺(お太子さん)

議会傍聴にお越しく下さい!



3月定例会予定

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 2月25日(第1日/提案説明) | 3月11日(経済建設常任委員会) |
| 3月4日(第2日/一般質問) | 3月12日(総務常任委員会) |
| 3月5日(第3日/一般質問・議案質疑) | 3月13、14、17、18日(一般会計予算委員会) |
| 3月6日(第4日/議案質疑) | 3月24日(第5日/討論・採決) |
| 3月7日(福祉文教常任委員会) | |

◆お知らせ

3月の定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局に問い合わせ下さい。

あなたの「声」をお聴かせください



議会だよりを読んでのご感想などお聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

◆編集

広報広聴常任委員会

委員長 堀 卓史

副委員長 藤澤 元之介

委員 服部 千秋

委員 吉田 日出夫

委員 中藪 清志

編集後記

午年は陽から陰へと変わる転換期で、良くも悪くも区切りとなりやすい年とされ慎重な対応が求められるとあります。何事にも動ぜず広い視点を心がけたいものです。
(堀 記)